



医療教育開発センター ニューズレター

NEWS LETTER

Contents | 1 巻頭言 2 副センター長の紹介

1 巻頭言 センター長の紹介



医療教育開発センターは、高度専門医療人や優れた生命科学研究者の育成を目指して、医療系全領域にわたる教育・研究・診療組織がひとつのキャンパスに集約している徳島大学の強みを最大限に活かし、医療系3学部・5大学院研究科や徳島大学病院と密接に連携しながら、医療系連携・共通教育に取り組んでいます。大学院教育では、共通科目e-learning、英語プログラム、Tokushima Bioscience Retreat、教育クラスターの実施、学部教育では、チーム医療入門、学部連携PBLチュートリアル

医療教育開発センター長 赤池 雅史

等で構成される専門職連携教育、スキルス・ラボの管理・運営およびシミュレーション教育、模擬患者の育成による医療コミュニケーション教育の充実に取り組んでいます。また、徳島大学病院と連携した卒前卒後一貫の低侵襲手術手技トレーニングプログラム、理工学部等と連携した医光融合人材育成にも参画しています。蔵本地区の教育・研究環境の特色を活かして、組織・領域横断的な医療系教育のさらなる充実を目指したいと考えています。皆様のご指導ならびにご支援をよろしくお願い致します。

2 副センター長の紹介



大学院医歯薬学研究所 医学域医科学部門 医療教育学分野 教育教授
西田 憲生

医療教育では、初年次から垂直・水平連携教育、さらに職域連携(チーム医療)教育が求められております。シミュレーション教育を通して、座学で覚えた知識を、実践で使える知識へと昇華できる場を提供し、「人」を統合的に診る感性を育む支援をしていきたいと思っております。また、医・歯・薬が集約した蔵本キャンパスの特徴を生かし、多職種連携をはじめ、医療者教育をより活性化するプログラムにも取り組んでいきたいと思っております。

教養教育院 創成科学教育分野 教授
岩田 貴



外科専門医の経験を生かして、初年次から高学年・初期研修・専門教育から生涯教育まで、医学、歯学、薬学問わず、学部横断的にシームレスな医療教育に携わっております。また、他職種連携教育や新しいシミュレーション教育、シミュレータなどを研究・開発・実践して、理論と実践をしっかりと学ぶことができる充実した実習ができるように努めています。さらに、最近では海外にも活動の場を広げており、患者中心主義の医療を啓発しております。

大学院医歯薬学研究所 医学域 栄養科学部門 応用栄養学分野 教授
瀬川 博子



徳島大学大学院医科栄養学研究科では、医学を基盤とする栄養学・生命科学分野の基礎研究および臨床研究を推進し、これらの分野を担う高度専門人材の育成に取り組んでいます。特に、臨床栄養管理に関する高度な知識と技能を修得し、医療チームの中で指導的な役割を果たせる管理栄養士の養成に力を入れており、あわせて、臨床経験を有する教育者・研究者の育成にも注力しています。さらに、人類の有人宇宙開発への貢献を目指し、宇宙栄養学を専門とする高度管理栄養士の育成も開始しております。本研究科では、入学時に「人間栄養学コース」「臨床栄養学コース」「宇宙栄養学コース」の3つのコースから選択することができます。本年度も研究科一丸となって、教育・研究のさらなる充実と社会への貢献に向け、たゆまぬ努力を続けてまいります。



大学院医歯薬学研究所 薬学域薬科学部門 創薬理論化学分野 教授
立川 正憲

薬学部は、創製薬科学研究者育成コースと先導的薬剤師育成コースを設置し、世界的かつ地域的視野で活躍できる『Pharmacist-Scientist』の養成を目指しています。大学院薬学研究科には、薬学の博士号を有する薬剤師の養成を主眼として、特別選抜によるPh.D.-Pharmacistプログラム〜こころざし(KOKOROZASHI)プログラム〜を開設しています。学部・大学院を通じた医療専門職連携教育を基盤として、薬を取り巻く問題解決能力を備え、指導的役割を担う薬剤師、及び創薬・操業分野での高い研究能力を身につけた研究者・教育者の育成に取り組んで参ります。



大学院医歯薬学研究所 歯学域口腔科学部門 総合診療歯科学分野 教授
北村 直也

2025年度から医療教育開発センターの一員となりました。多職種連携によるチーム医療を現場で実践してきた経験を活かして、歯学科および口腔保健学科における学部教育では専門職連携教育、スキルス・ラボを活用したシミュレーション教育、および模擬患者参加による医療コミュニケーション教育の充実に取り組み、卒後臨床教育でもスキルス・ラボを活用しております。今後も医療教育開発センターのさらなる発展に努めて参ります。



大学院医歯薬学研究所 保健学域保健科学部門 看護管理学分野 教授
谷岡 哲也

保健科学研究科は、博士前期課程では、高度専門医療人(がん専門看護師、助産実践コース、養護教諭専修免許、医学物理士コース)を育成するプログラムを有しており、専門家を輩出しています。博士前期課程の英語プログラムでは、海外からの留学生が研究を開始しています。博士後期課程では、これまでに、多くの研究者を輩出しました。国際連携大学院共同学位プログラムでは、シリマン大学、セントポール大学からの大学院生が博士(保健学)とPhD in Nursingを取得しました。これからも医療教育開発センターの発展に尽力していきたいと思っております。

Tokushima Bioscience Retreat

日程：2024年9月27日(金)～28日(土)
 場所：徳島大学藤井節郎記念ホール(研究発表会)薬学部スタジオプラザ(交流会)
 特別講演：「生体内における治療細胞の動態の制御
 (Controlling dynamics of therapeutic cells in the body)」
 講師：樋口ゆり子先生(京都大学大学院薬学研究所 薬剤設計学分野 教授)
 教育講演：「血液脳関門という脳神経疾患の新たな診断、治療ターゲットの確立
 (The blood-brain barrier as a new target of diagnosis and therapeutics for neurological diseases)」
 講師：西原秀昭先生(山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学講座 助教)
 担当：薬学研究科(世話人:創薬理論化学分野 立川正憲教授)
 参加人数:学生33名(うち研究発表者22人)教職員17名
 昨年に引き続き、リトリートを蔵本キャンパスの藤井記念ホールで開催しました。5年ぶりに開催された食卓を囲むでの食事会では、出身地や趣味の紹介などを1分30秒で発表するイベントもあり、大いに盛り上がりました。



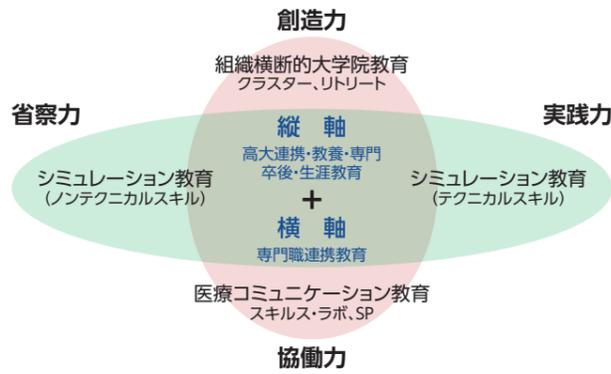
組織横断型教育クラスターによる大学院教育支援

- ①コアセミナー開催支援(2024年度40回開催)
各クラスターが主催する講演会をコアセミナーとして学内の大学院生に紹介しています
詳細:https://www.hbs-edu.jp/effort_category/education_support/cluster
- ②6クラスターそれぞれが開催するミニリトリート開催支援
2024年度は対面、Webと対面のハイブリッド開催等、クラスター毎に企画・実施されました。
- ③2024年度から高度医療人材養成拠点形成事業の採択をうけ、「難病・希少疾患クラスター」が新たに加わります。

クラスター	開催日・方法	ミニリトリート参加人数(人)				
		院生	学部生	教員	外部	計
感染・免疫	2024.12.10 対面	16	4	23	1	44
発生・再生・遺伝	2024.12.25 Web	14	0	7	0	21
心・血管	2025.1.13 対面+Web	15	4	12	2	33
脳科学	2025.1.25 対面	11	9	15	2	37
肥満・糖尿病	2025.2.14 対面	16	14	27	3	60
骨・筋とCa	2025.2.21 対面	16	13	17	1	47
合計		88	44	101	9	242



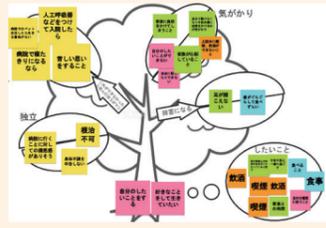
研究科共通カリキュラム科目 e-learning運営支援
 manaba(My mediasaite)を活用し、8科目のコンテンツ撮影、編集、配信を支援しています。



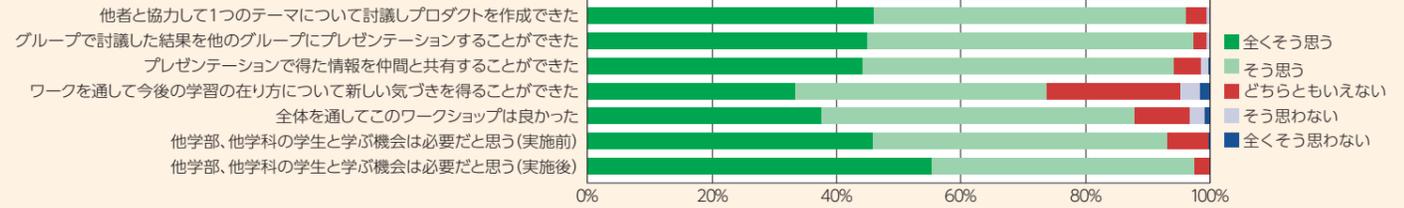
2024年度活動実績

医療系学部による専門職連携教育

①第18回チーム医療入門～蔵本地区1年生合同WS
 医療人を旨とする学生が相互理解を深め、将来円滑なチーム医療を行える基盤形成を目的として、蔵本地区の1年生全員を対象としたWSが毎年開催されています。2024年度はZoomにて開催しました。
 テーマ：医療倫理、緩和医療、ACP
 基調講演：多職種での意思決定支援
 講師：寺嶋吉保先生(阿南医療センター)
 日時：2024年9月30日(月)13:00～16:30
 到達目標：他者と協力してテーマについて討議(意見交換)しプロダクトを作成できる。
 グループで討議した結果を、他のグループにプレゼンテーションできる。
 プレゼンテーションで得た情報を、仲間と共有することができる。
 今後の学習の在り方について新たな気づきを得ることができる。
 参加学生数：406名(出席率97%)
 医学科112名、医科栄養学科51名、保健学科看護学専攻68名、
 保健学科放射線技術科学専攻31名、保健学科検査技術科学専攻16名、
 歯学科36名、口腔保健学科13名、薬学部79名



第18回チーム医療入門WS実施後アンケート(回答数386 回答率95%)



②第12回学部連携PBLチュートリアル

1年生合同WSに続く専門職連携教育として、患者シナリオを用いた学部連携PBLチュートリアル教育が行われています。2024年度は対面形式で、多学科学生が混在するグループにわかれてWSを行いました。
 日時：2024年10月23日(水)8:45～11:30
 目的/目標：患者シナリオをもとに複数の学部・学科学生が事前学習をもとにグループ討議を行い、全人的な視点から問題点の抽出と問題点相互の関連性、ならびに問題点の解決法を検討する。
 これによって他職種の役割を理解するとともに医療チームの調整方法について学び、チーム医療の基盤となる能力、資質を身につける。
 参加学生数：407名 出席率(99%)
 医学科4年生124名、歯学科4年生38名、口腔保健学科3年生14名、薬学部4年生52名、医科栄養学科3年生50名、
 保健学科看護学専攻4年生75名、保健学科検査技術科学専攻3年生18名、保健学科放射線技術科学専攻4年生36名



第12回学部連携PBLチュートリアル実施後アンケート(回答数362 回答率89%)



臨床技能学習施設(スキルス・ラボ) Clinical Skills Laboratory(CSL)

スキルス・ラボは徳島大学教職員の方はどなたでも利用でき、様々な実習や講習会、会議などに活用できます。

①低侵襲手術トレーニングプログラム

徳島大学では優れた外科医を養成する卒前卒業一貫教育として、各種シミュレータを備えたスキルス・ラボ、生豚に対応したメディカルトレーニングラボ、未固定遺体に対応したクリニカルアナトミーラボを活用し「未固定遺体とシミュレータ」を用いた新たな実践型内視鏡下低侵襲手術トレーニングプログラムに取り組んでいます。医療教育開発センターでは岩田貴副センター長が中心となり、医学科臨床実習学生を対象に高機能シミュレータを用いた腹腔鏡手術手技実習を行っています。



③シミュレータのご案内

【ECMOトレーナー】
 ECMOトレーナーは対外模型人工肺「ECMO」を素早く正確に使用するために、複雑な手技を習得するためのトレーニング機器です。ECMOだけでなく、IABP、インペラ、REBOA、血液透析のサポートも可能です。



②研修医基本手技講習会(シミュレーション教育)

中心静脈穿刺、カテーテル留置(内頸、鎖骨下、PICC)、胸腔ドレナージ、腰椎穿刺など研修医に必要な基本手技の安全な方法の習得を目的として研修医基本手技講習会を実施しています。2024年度は徳島大学病院研修医をはじめ、徳島県下の研修医が延べ89人参加しました。この研修は徳島県地域医療支援センター事業として行われています。



【電動サカモト静脈穿刺トレーナー】

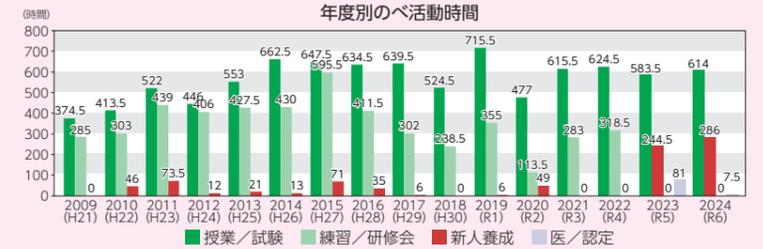
新しい採血シミュレータを購入しました。ポンプによって血管内循環を再現しており、採血時に逆血の確認ができます。



医療コミュニケーション



研修を受けた一般ボランティアの模擬患者とTAが、医学科の基本的診療技能実習、医学科OSCE、歯学科医療コミュニケーション演習、薬学部OSCE等で活動しました。医学系OSCE公的化に対応する認定標準模擬患者の養成も行って、9名の認定標準模擬患者が臨床実習前OSCEに参加しています。



医学教育に関する研究実績(医療教育開発センター関係)

- 学会・研究会
- Fuka Aizawa, Hirofumi Hamano, Naoto Okada, Kenta Yagi, Mitsuhiro Goda, Nawa Hideki, Yuya Horinouchi, Nakamura Toshimi, Hakuno Harumasa, Shinomiya, Kazuaki, Yoshito Zamami, Masahiko Azuma, Masashi Akaike and Keisuke Ishizawa. Assessing the effects of interprofessional education by hospital pharmacists on pharmaceutical students using a self-evaluation scale. Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences 10(1)61: 2024
 - 西田憲生, 常山幸一, 池田康将, 赤池雅史 早期体験実習における基礎臨床統合型実習の効果とカリキュラム改善にむけた取り組み 第56回日本医学教育学会大会, 2024年8月10日, 東京
 - 西田憲生, 常山幸一, 池田康将, 赤池雅史 早期体験実習における基礎臨床統合型実習の効果とカリキュラム改善にむけた取り組み 第20回大学教育カンファレンスin徳島, 2024年12月26日, 徳島市
 - 西田憲生 MEDC 第90回 医学教育セミナーとワークショップ(2025年1月23日)WS-3 キャリアデザインシミュレーション ビヨンド!〜系統的キャリア教育を考えてみませんか〜(企画・ファシリテーター)
- 実施事業
- 研究部長裁量・向上プログラム開発 西田憲生「対話型アート鑑賞法を活用した汎用的スキルの向上プログラムの開発」

